

「シグネチャープロジェクト」は、大阪・関西万博会場の真ん中に位置する8人のプロデューサーが
るパビリオンを起点に展開されます。このパビリオンを「シグネチャーパビリオン」と命名い
した。「シグネチャーパビリオン」および「シグネチャーイベント」を通じて、リアルとバーチャ
ンクルージョンした多様な体験により、訪れるすべての人々が「いのち」について考え、その
アップデートする場所になることと考えます。

シグネチャー
パビリオン一覧万博へ
GO!

未来

広がる

ら設計することが人類の未来ではないだろうか



2025



石黒 浩

大阪大学教授、
ATR 石黒浩特別研究所客員
所長

3

テーマ:いのちを高める

いのちの遊び場 クラゲ館



STEAM ワクワク!を探す旅へ

いのちが踊る、いのちが歌う、いのちがひらく。生きている!という感覚の発露

一人ひとりに潜む多様ないのち(創造性)の爆発的な光、グワッと体の奥深くから立ち上がる、いのちの生々しい原始の歌に
耳を澄ませよう! 会期前から会期後まで、さまざまな世界とつながり、学びや遊びや創るや「生きる」の大変革を起こしていく。
これは、万人万物の“多様”な存在価値や、あふれるいのち(創造性)の光を爆発させ、創造の喜びで世界中を繋ぎ、プレイ



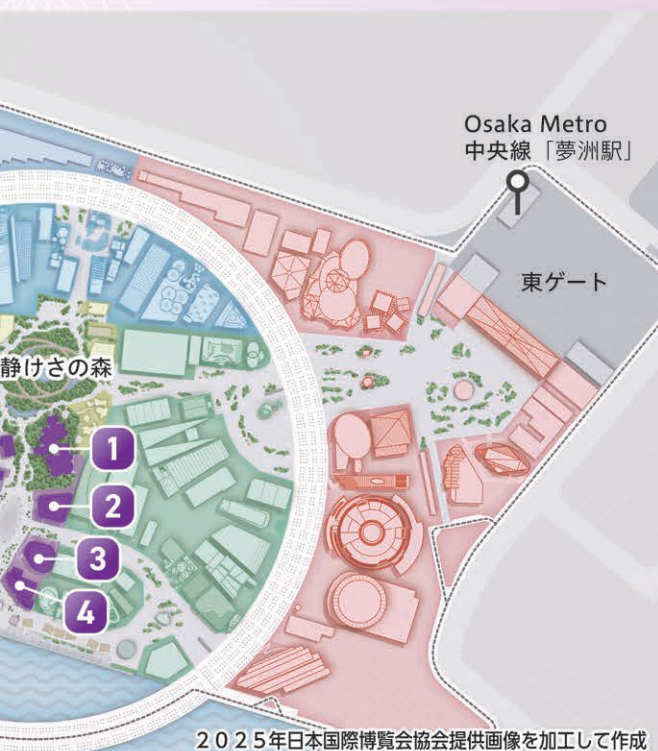
©steAm Inc. & Tetsuo Kobori Architects All Rights Reserved

フルで希望に満ちたインクルーシブな未来「共創」(創
造性の民主化)社会を模索する旅。2025年夢洲の「い
のちの遊び場 クラゲ館」は、あなたと共に、その歴史
的な証人となる。人生は、こんなにも、おもしろい。



中島 さち子

音楽家、数学研究者、
STEAM 教育家



2025年日本国際博覧会協会提供画像を加工して作成

5

テーマ:いのちを知る

いのち動的平衡館



コロナ禍に苛まれ、ますます分断が深まる現代社会。混迷から抜け出せないのはなぜだろう。

それは「いのち」とは何かを考える根本的な視点「生命哲学」が抜け落ちていくからではないか。

「いのち動的平衡館」では、動的平衡をキーワードに、よりよい社会と地球の未来に向けて、いのちを捉えなおすためのフィ
ロソフィーを手渡したい。

あなたと環境とのあいだには実は明確な境界線はない。あなたを構成している原子や分子は絶えず環境との間で交換されて



©DYNAMIC EQUILIBRIUM OF LIFE / EXPO2025

いる。そしてあなたのいのちは、38億年前に奇跡的に
生まれた、たったひとつの細胞から出発した壮大な流
れの中にあり、未来に手渡されていく。これが動的平衡。
あなたの生命観を根底から揺さぶり、生きることの意
味と希望を再発見する体験をお届けします。



福岡 伸一

生物学者、
青山学院大学教授

MART



がら日本人が育んできた食文化の可能性と

く「新しい食べ方」を来場者と共に考えます。

食を通じて様々な「当たり前」をリセットすることでいのちに
の優しさが生まれ、それが来場者のほのかな幸せにつながる。
たくなる...



2025



小山 薫堂

放送作家、
京都芸術大学副学長

8

テーマ:いのちを守る

Dialogue Theater -いのちのあかし-



わたしのなかのあなた、 あなたのなかのわたしに出会う場所

人はそれぞれの違いから、「分断」をうみます。

しかし、人は心を持ち、「対話」をすることができる生き物です。

お互いを対話によって認めあい、自分が変わることで未来の
世界も変わるはず。

いま、森をモチーフとしたシアターで、心の対話がはじまり
ます。

河瀬 直美

映画作家



©LESLIE KEE



©Naomi Kawase / SUO, All Rights Reserved.